

こんにちは、炭素市場エクスプレス事務局です。

本メールマガジンは、炭素市場に関する最新の動向や国内外のイベント情報等についての情報を毎月 2 回程度配信しています。下記リンクもあわせてご覧ください。

ホームページ <https://www.carbon-markets.go.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/jcm.oecc/>
二国間クレジット制度（JCM） <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/index.html>
◇トピックス

◆ 1. 事務局からのお知らせ

- [1] 日本とタイ王国は、JCM 構築のための協力覚書に署名しました
- [2] JCM 提案方法論（モンゴル）「Installation of solar photovoltaic system and battery energy storage system」へのパブリック・コメント（2024 年 7 月 31 日～2024 年 8 月 14 日）を開始しました
- [3] 日・モンゴル合同委員会による電子決裁
日・モンゴル合同委員会は電子決裁により方法論の修正案と第三者機関に関する決定をしました
- [4] 「コラム」に新しい記事をアップしました
ウェビナー傍聴：カーボンプライシングの状況と傾向 2024（2024 年 5 月 21 日）

◆ 2. 政府機関の報道発表

- [1] 気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第 61 回総会の結果について（環境省）
- [2] 第 4 回 GX 実現に向けた排出量取引制度の検討に資する法的課題研究会の開催について（環境省・経済産業省）
- [3] 第 2 回アジア・ゼロエミッション共同体（AZEC）での JCM 利活用促進に関する国際会合を開催しました（環境省・経済産業省）

◆ 3. イベントのお知らせ

- [1] 【開催案内】ウクライナ JCM セミナー（2024 年 9 月 3 日）

◆ 4. 関連ニュース

- [1] パリ協定 6 条パートナーシップ（A6IP）第 4 回承認ワーキンググループが開催されました

◆ 1. 事務局からのお知らせ

[1] 日本とタイ王国は、JCM 構築のための協力覚書に署名しました

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/th-jp/information/516>

【タイにおける最近の動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/initiatives/thailand.html>

[2] JCM 提案方法論（モンゴル）「Installation of solar photovoltaic system and battery energy storage system」へのパブリック・コメント（2024 年 7 月 31 日～2024 年 8 月 14 日）を開始しました

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/mn-jp/information/515>

【モンゴルにおける最近の動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/initiatives/mongolia.html>

[3] 日・モンゴル合同委員会による電子決裁

日・モンゴル合同委員会は電子決裁により方法論の修正案と第三者機関に関する決定をしました

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/mn-jp/information/517>

[4] 「コラム」に新しい記事をアップしました

ウェビナー傍聴：カーボンプライシングの状況と傾向 2024（2024 年 5 月 21 日）

日時：2024 年 5 月 21 日（火）09:00-10:00 ET

主催：World Bank (WB)

世界銀行が毎年発行している報告書「State and Trends of Carbon Pricing 2024」では、地域・セクター・企業レベルのカーボンプライシングの最新動向を提供している。本ウェビナーでは、過去 1 年における、排出量取引制度、炭素税、カーボンのクレジットの世界的な動向について最新の情報が共有され、報告書の元データの閲覧・ダウンロードができるカーボンプライシングダッシュボードが紹介された。

2023 年の状況として、カーボンプライシングの収益が初めて 1,000 億米ドルを超えたことが報告された。トルコやブラジルなど、中所得国におけるカーボンプライシングへの取り組みが急速に発展しており、今後数年で GHG 排出量のうち 30%がカーボンプライシングシステムによりカバーされることが期待できることが示され、さらに、国際資金の呼び込みや新たなセクターへの炭素価格の拡大等が期待されることが言及された。

【詳細】

⇒ http://carbon-markets.env.go.jp/column/event_report/11731/

【傍聴報告】

⇒ http://carbon-markets.env.go.jp/wp-content/uploads/2024/08/20240521_WB_CarbonPricing2024_memo_OECC.pdf

◆2. 政府機関の報道発表

[1] 気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第 61 回総会の結果について（環境省）

2024 年 7 月 27 日から同年 8 月 2 日にかけて、ブルガリア共和国・ソフィアにおいて、気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第 61 回総会が開催されました。IPCC 第 7 次評価報告書（AR7）サイクルのスケジュール等について議論が行われました。

その結果、「気候変動と都市に関する特別報告書」及び「短寿命気候強制力因子（SLCF）インベントリに関する 2027 年 IPCC 方法論報告書」のアウトライン（章立て等の構成）等について、承認されました。

【報道発表】

⇒ https://www.env.go.jp/press/press_03558.html

[2] 第 4 回 GX 実現に向けた排出量取引制度の検討に資する法的課題研究会の開催について（環境省・経済産業省）

環境省は、令和 6 年 8 月 21 日（水）に経済産業省と共同で、第 4 回 GX 実現に向けた排出量取引制度の検討に資する法的課題研究会を、オンライン会議形式にて開催します。研究会では、2026 年度より本格稼働が予定される排出量取引制度の具体的な設計の前提として様々な国・地域での排出量取引制度を我が国の法体系に当てはめた場合の法的論点を抽出し、学術的・実務的な観点からの考え方を整理します。なお当日の会議は YouTube にてライブ配信いたします。

【報道発表】

⇒ https://www.env.go.jp/press/press_03547.html （環境省）

⇒

https://www.meti.go.jp/shingikai/energy_environment/gx_implementation/004.html （経済産業省）

[3] 第 2 回アジア・ゼロエミッション共同体（AZEC）での JCM 利活用促進に関する国際会合を開催しました（環境省・経済産業省）

環境省は、経済産業省との共催により、2024 年 8 月 6 日及び 7 日に、「第 2 回アジア・ゼロエミッション共同体（AZEC）での JCM 利活用促進に関する国際会合」（AZEC・JCM 国際会合）を開催しました。同会合には、AZEC パートナー国の政府関係者が参加し、AZEC パートナー国における今後の JCM 利活用促進や炭素市場の構築に向けて、活発な議論を行いました。

【報道発表】

⇒ https://www.env.go.jp/press/press_03585.html （環境省）

⇒ <https://www.meti.go.jp/press/2024/08/20240807002/20240807002.html>
（経済産業省）

◆ 3. イベントのお知らせ

[1] 【開催案内】ウクライナ JCM セミナー（2024 年 9 月 3 日）

ウクライナにおける二国間クレジット制度（JCM）の普及を目的として開催します。特に、JCM の基本概要、JCM 事業展開のポイント、ウクライナにおける脱炭素及び復興に向けた政策と JCM への期待、日本企業による脱炭素プロジェクトの先進的技術や優良事例について紹介を行います。

【概要】

開催日時：2024 年 9 月 3 日（火） 9:00-11:00（日本時間 15:00-17:00）

会場：オンライン

主催：日本環境省、ウクライナ環境保護・天然資源省、一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

言語：ウクライナ語、英語（同時通訳）

参加費：無料

【申し込み】

○オンライン参加申し込み

https://a04.hm-f.jp/index.php?action=R1&a=693&g=18&f=35&fa_code=0ca9e80a402af19cfc9a53a6e836ce02

【詳細】

http://carbon-markets.env.go.jp/jp_info/jp_info_event/y-2024/20240903/

◆ 4. 関連ニュース

[1] パリ協定 6 条パートナーシップ（A6IP）第 4 回承認ワーキンググループが開催されました

【詳細】

⇒ <https://a6partnership.org/4th-a6ip-working-group-on-authorization/>

◎ ●お問い合わせについて

炭素市場エクスプレスでは、二国間クレジット制度（JCM）や国際的な市場メカニズムに関する情報を提供しております。JCM の制度や仕組み、プロジェクトの実施、クレジットの活用及び市場メカニズムの動向等について、メールにてお気軽にご相談ください。

⇒ info@carbon-markets.go.jp

メールマガジン登録内容変更もしくは配信停止ご希望の方は、下記ページより手続きください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/>

メールマガジンのバックナンバー（PDF）は下記サイトで公開しています（最新号を配信後に、前号がアップされます）。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/2021/>

◎ ●発行・編集

炭素市場エクスプレス事務局 / 一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-3-1 幸ビルディング 3 階

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。